

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成24年度事業)

事業の概要
事業開始年度
大項目 基本目標 06 健全で自立したまちづくり
中項目 基本施策 01 簡素で効率的な行政運営
小項目 施策 14 その他事務管理(総務庶務)
事務事業名 06 固定資産評価審査委員会事務

事業の目的
対象 (誰・何に対して) 固定資産税の納税者
目的 (何のために) 税務行政の適正な運営確保
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか) 審査申出に対する適正な審理、決定

事業の実績
細事業名 事業の説明 優先度
固定資産評価審査委員会事務 固定資産評価審査委員会を設置し、固定資産台帳に登録された価格に関する不服を審査決定する

事業費等
事業費 必要人員 1人 費用 千円
事業費 必要人員 1人 費用 千円
結果指標
結果指標名 単位 平成22年度実績 平成23年度実績 平成24年度実績
結果指標量 1 0 2
対前年比 % - 0.0% -
活動コスト 円 100,000 149,000 569,000
単位当たりコスト 100,000 - 284,500

事業の成果
成果指標名 年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度目標値
審査申出に対する決定
目標値(A) 100.0 0.0 100.0 100.0
実績値(B) 100.0 0.0 100.0 到達目標値
達成率(B/A) 100.00% - 100.00% 100.0%

事務事業の評価
市の関与の妥当性の評価 B
市民ニーズ
効率性の評価 C
有効性の評価 C

進行年度(H25年度)の改革改善内容
状況
拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明
本年度は県固定資産評価審査委員会協議会の開催市であり、業務量の増加が見込まれる。

総合評価
総合評価 C

平成26年度の方向性・取組目標
方向性
拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
取組目標
審査申出があれば適正な審理、決定を行っていく。

事業の意図する成果とつながら成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストを留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら

Plan

Do

Check

Action